

神戸市会 NEWS

KOBE

VOL.31
2011.新年号

民主党神戸市会議員団

■編集・発行:民主党神戸市会議員団

〒657-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

TEL(078)322-5844 FAX(078)322-6161

ホームページ <http://www.kobe-minshu.jp>

安心・安全、住みよい須磨の街づくりに全力投球！

須磨区のために真剣です。

神戸市会議員(須磨区) 民主党神戸市会議員団 政調会長



大井としひろ

おかげさまで、朝の街頭活動も10年目を迎えました。
第4回定例市会で、民主党を代表して、代表質疑を行いました。

新年あけましておめでとうございます。ご家族お揃いで、お健やかな日々をお過ごしのことと心よりお喜び申し上げます。

私、「大井としひろ」は、神戸市会で民主党神戸市会議員団の政調会長の要職に就かせていただき、市政・議会の改革や地域に根ざした地道な活動に汗をかいているところです。

毎週毎朝の街頭活動も今年で10年目を迎え、最近は、神戸市会活動報告を中心に「景気対策最優先・雇用創出」、「安心・安全」、「公平・公正」、「超高齢化社会」、「福祉・環境・観光」、「教育・子育て」、「地域主権」、「イノベーション促進」、「神戸市」、「須磨区」の10の言葉をキーワードに毎週毎朝、区民の皆様に私の思いを訴えさせていただいているいます。

市民の皆様からの提言やご意見・ご要望、市民相談も1500件を超えるに至りました。一件、一件、誠実に対応させていただいている。何事でも結構です。お気軽に相談ください。お待ちしています。

さて、国内景気も厳しさを増していますが、ここにきて、株価も1万円台に回復するなど明るさも少し見えてきたと言うところですが、神戸の経済は依然として厳しい状況が続いている。

私たち民主党神戸市会議員団は、市民一人ひとりが真の豊かさを実感できるまちづくりに取り組むと共に、医療産業都市の一層の推進、神戸港及び神戸空港の活性化を中心とした神戸経済の再生、神戸の魅力アップのためのデザイン都市の推進、更に滞在型観光の強力な推進に向けた「光の都」神戸の創造等々、神戸のまちの景気回復最優先で取り組んで参ります。

最後は、本年4月10日が、統一地方選挙の投票日に決まりました。私にとって3期目の大変厳しい選挙となりそうですが、これまでの大井としひろの日々の活動・行動が評価されるものと信じて、元気いっぱい、力いっぱい、選挙戦に臨んでまいりたいと思っています。

どうぞ今後とも忌憚のないご意見を賜りますようお願いを申し上げ、新年のご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。蛇足ですが、パソコンで「大井としひろ」と検索していただくと簡単に「大井としひろ」のホームページやブログ、ツイッターにアクセスできますので、大井としひろの日頃の活動を一度ご覧ください。

※最新の活動報告は「おーいブログ」でチェック!!

大井としひろ

検索

■大井としひろのTwitter(ツイッター) KOBE_SUMA_001

株価も1万円台に回復するなど明るさも少し見えてきたと言うところですが、神戸の経済は依然として厳しい状況が続いている。

私たち民主党神戸市会議員団は、市民一人ひとりが真の豊かさを実感できるまちづくりに取り組むと共に、医療産業都市の一層の推進、神戸港及び神戸空港の活性化を中心とした神戸経済の再生、神戸の魅力アップのためのデザイン都市の推進、更に滞在型観光の強力な推進に向けた「光の都」神戸の創造等々、神戸のまちの景気回復最優先で取り組んで参ります。

最後は、本年4月10日が、統一地方選挙の投票日に決まりました。私にとって3期目の大変厳しい選挙となりそうですが、これまでの大井としひろの日々の活動・行動が評価されるものと信じて、元気いっぱい、力いっぱい、選挙戦に臨んでまいりたいと思っています。

どうぞ今後とも忌憚のないご意見を賜りますようお願いを申し上げ、新年のご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。蛇足ですが、パソコンで「大井としひろ」と検索していただくと簡単に「大井としひろ」のホームページやブログ、ツイッターにアクセスできますので、大井としひろの日頃の活動を一度ご覧ください。

第4回定例市会での大井としひろ議員の質疑(要旨)

1.水ビジネスについて

給水収益が減少を続ける中、高い技術力と震災を経験した災害に強いインフラづくりのノウハウを活かし、国際貢献に限らず新たな収益確保の手段として、またビジネスとして、海外を含めた事業展開に取り組んでいくべきではないか。

答弁(石井副市長):先日、水・インフラ事業について地元企業が海外展開できるように支援する相互協力協定を神鋼環境ソリューションと結んだ。今後は、上下水道全般にわたる総合的なコンサルティングを行うことで推進していきたい。

2.須磨海岸について

須磨海岸を子ども達の歓声が響く健全な海水浴場に戻すには、施設を含む海水浴場の運営を見直すなど、市長の思い切った改善策が必要ではないか。

答弁(矢田市長):危機的状態ということで専門家チームを作った。海の家の運営、海岸の構造、パトロールや法的規制などを含め、年内に健全化の対策を取りまとめる。



本会議場で、矢田市長に質疑する大井としひろ議員

3.こころの健康センターについて

誰もが気軽に相談に行け、社会復帰の手助けとなり真に困っている方の受け皿となる施設として、センター機能や体制を充実させていくべきではないか。

答弁(矢田市長):専門分科会で、あり方を含め検討推進していく。こころの健康センターも手狭で、移転も検討している。また時期がきたらお知らせしたい。

要望:センター機能の充実にスピード感をもって対応し、是非こころの健康課の設置を。

▶ 第4回定例市会での代表質疑の映像並びに質疑要旨を「おーいブログ」に詳しく掲載中です。ぜひ、ご覧下さい。